

いきいき介護職員初任者研修
令和6年度受講のご案内

「いきいき介護職員初任者研修」のお問い合わせいただき、
ありがとうございます。
「受講のご案内」資料について、ご送付させていただきます。

◇お問い合わせ先(不明点・ご質問等)◇

認定 NPO 法人生き生きネットワーク
420-0882 静岡市葵区安東 1 丁目 23-12
TEL 054-209-0700 FAX 054-209-5700
(<http://npo-ikiiki.net>)
(Email//npo_ikiiki@pure.ocn.ne.jp)
(静岡県介護員養成研修事業者指定 No31027)



もくじ

1	はじめに	3
2	受講までのあらまし	4
2	受講の流れ	5
3	通学講習時間割表	6～11
4	通学講習持ち物	12
5	学則	13～16
6	通学講習受講の注意点	17～18
7	いきいき介護職員初任者研修のようす他	19～21

1. はじめに

(1)いきいき介護職員初任者研修スクールの特色

生き

生きネットワークは市民活動団体から発足 40 年。静岡県第 1 号の NPO 法人として 25 年間、一貫して「地域の方々がその方らしく生き生き生きる為のご支援」をモットーに活動させていただいています。生き生きネットワークが開講する講座は、お一人お一人が安心して修了されるよう、実践経験豊富な講師陣により、受講開始から就業まで一貫してサポートいたしますので、介護を初めて学ぶ方にも安心して学んでいただけます。当法人ではこれまでも、福祉介護分野の担い手確保の研修・講座(福祉介護職の魅力発見講座、アクティブシニア参入講座、ホームヘルパー2級講座、等)を開催し修了された方々がその方らしく活躍しています。

(2)初任者研修の講座受講を考えている人に一言！

介

護分野に関心のある方ははじめの一步を後押しします。まずは、介護職員初任者研修資格取得からスタートです。介護のお仕事をする上で必要な「基礎的知識・技術、福祉のこころ」を温かな雰囲気の中で学ぶことができます。実践に役立つよう、講座と演習を組み合わせた解りやすい授業を行います。家族介護にも役立つ研修です。介護現場で実践に携わっている経験豊富な講師陣により、介護の基礎的知識・技術、介護職のやりがいや魅力などをお伝えできるよう研修を進めます。介護経験のない方、どなたでも理解度に応じて研修できるよう丁寧に修了までサポートしますのでご安心ください。また、キャリアコンサルタント(国家資格)等が、就職情報の提供や求職活動のサポートについてご紹介します。

(3)いきいき介護職員初任者研修インフォメーション

お一

人お一人が安心して受講しやすいよう、さまざまなご希望についてご相談対応をさせていただきます。介護施設や訪問介護とはどんなところなのか、運営する事業所の活動する様子を随時見学していただけます。希望される方には、生き生きネットワークが開催するさまざまな福祉職の研修会への参加、および現場体験をしていただけます。

受講料は 60,000 円(テキスト代 7,124 円込み)(税込み)ですが、「分割払いお支払い適用」、「一部割引特典等の適用」等、ご希望方法について、ご相談させていただきます。補講受講料は 12 時間までは無料です。研修会場は、広く換気性の良い会場で、十分な感染対策を施しながら講座を進めます。感染対策・安全確保について、ご協力をお願いします。

2. 受講までのあらまし

このたびは、介護職初任者研修にお問い合わせいただきありがとうございます。

早速ですが、参考資料についてご送付させていただきます。

通学

講習は、介護用ベッドや車いすを使用して行います。そのため、妊娠されている方や怪我をされている方の受講はできません。

ご受講等について、ご質問等なんなりとお問い合わせくださいませ。

(1) 教材

教材は、受講お申込み後、ご自宅等にご送付させていただきます。教材は、下記のとおりです。

- ・ 受講の手引き
- ・ 受講証
- ・ 介護職員初任者研修テキスト(3巻、DVD教材2枚)
- ・ 課題集、解答用紙

テキストをお読みいただき、選択課題(50問)・記述課題(25問)に取り組みいただき、通学学習初日に提出していただきます(後日返却し解答の解説をします)

(2) 受講キャンセルについて

受講申込み後のキャンセルはご遠慮ください。お申込み後に受講できなくなった場合には、教材到着日から8日以内にご連絡いただき、教材のご返却(送料自己負担)をお願いします。申し込み費用の返却については、ご相談させていただきます。

(3) 受講期間について

研修は事前学習と通学学習で構成されています。自宅事前学習は研修申込み後テキスト到着時から、通学初日までの期間となります。この間で課題集(選択・記述)による学びに取り組んでください。通学学習期間は約2ヶ月(令和7年1月14日～3月8日)です。自宅事前学習、通学学習および補講を含め、受講期間は約3ヶ月間となります。この期間にすべてのカリキュラムを終え、修了習得度評価の基準点に達する必要があります。

ただし、病気等やむを得ない事情等の場合は事務局にご相談ください。

(4) 受講料納入について

申し込み後10日以内に、同封の「受講料納入のご案内」に沿ってご納入をお願いします。なお、分割払いをご希望の方は、事務局にお申し出てください。

3. 受講の流れ

(1)教材到着&自宅学習

- ① 教材をご確認ください。テキスト3巻、DVD2枚
- ② 本誌「受講の手引き」にて、研修の概要についてご確認ください。
- ③ テキストに添って自宅事前学習を始めてください。
*通学講習初日(1/14)に自宅学習課題の解答用紙をご提出いただきます。
 - ・ 選択式 50問(第1回18問、第2回14問、第3回18問)
 - ・ 記述式 25問(第1回9問、第2回8問、第3回8問)
- ③ DVD教材の職務の理解編を見てきてください。

(2)通学講習

- ①通学講習は、全日(16日)の出席が必須となります。欠席・遅刻・早退の場合は、事前にご連絡ください(7時位から)。受講できなかったカリキュラムは、補講を受けていただき履修扱いとします。
- ④ 補講料は1時間につき1,000円とし受講者負担とします。但し6時間までは無料。お仕事、育児・介護等の諸事情への対応等、随時ご相談ください。
- ③期間：令和7年1月14日(火)～3月8日(土) 全16回
時間帯は、基本9:20～16:30です(90分×4コマ)

第1回	1/14(火)	第5回	1/28(火)	第9回	2/11(火)	第13回	2/25(火)
第2回	1/18(土)	第6回	2/1(土)	第10回	2/15(土)	第14回	3/1(土)
第3回	1/21(火)	第7回	2/4(火)	第11回	2/18(火)	第15回	3/4(火)
第4回	1/25(土)	第8回	2/8(土)	第12回	2/22(土)	第16回	3/8(土)

(3)習得度評価

最終日(3/8)に習得度評価を行います。合格基準に達しなくても修了までサポートします。習得度評価に合格すると修了証書の発行となります。

(4)職場体験

ご希望に応じて、高齢者・障がい者・子育て支援等の事業所にて、職場体験をすることができます。随時、ご相談ください。

5. いざ実践

修了時に求人情報の提示、就職支援機関等のご紹介をします。個別相談の上、就労等について実践に向けサポートを行います。

4. 通学講習時間割り

	年月日	時間	時間 (分)	区分	科目・項目	講師	会場
1 回 目	令和7 年 1月14 日(火)	9:10～9:50	(0:40)	—	(開校式 オリエンテーション)	杉本彰子 管理者 岡村暁美 看護師	くすくす2号館2階多目的室
		9:50～11:55 (休憩5分含む)	2:00	講義 演習	科目 1.職務の理解 (1)多様なサービスの理解 介護の社会化と介護保険制度の創設 介護保険制度における多様なサービス 介護保険外サービス、社会資源との連携 (2)介護職の仕事内容や働く現場 の理解 介護職の仕事と働く場所 介護の業務 介護保険サービス利用までの流れ (3)介護職員初任者研修の位置 づけ 日本の状況 初任者研修の概要 初任者研修とキャリアパスの関係 (4)施設見学(自己紹介) ※活動紹介学、DVD 他 ※(事前自宅学習の解説他)	杉本昭夫 介護福祉士	
		12:45～14:15	1:30	講義 演習			
		14:20～15:20	1:00	講義 演習			
		15:25～16:55	1:30	講義 演習			
計 6時間		科目 1.職務の理解		1回目 1月14日(火) 6時間		(市川博子 看護師) (事務局)	
2 回 目	1月18 日(土)	9:20～10:50	1:30	講義 演習	科目 2.介護における尊厳の保持・自立支援 (1)人権と尊厳を支える介護 人権と尊厳の保持 ICF, QOL, ノーマライゼーション 虐待防止・身体拘束禁止 個人の権利を守る制度の概要 (2)自立に向けた介護 自立支援 介護予防	杉本昭夫 介護福祉士	
		計 1時間30分		科目 2.介護における尊厳の保持・自立支援			
		11:00～12:30	1:30	講義 演習	科目 3.介護の基本 (1)介護職の役割、専門性と多職 種との連携 介護環境の特徴の理解 介護の専門性 介護にかかわる職種 (2)介護職の職業倫理 介護サービスの公共性と職業倫理 利用者・家族に対する責任 社会に対する責任	杉本昭夫 介護福祉士 ※補修教材 DVD	
	13:20～14:50	1:30	講義 演習	(3)介護における安全の確保とリス クマネジメント 介護における安全の確保 事故予防安全対策 感染対策 (4)介護職の安全 健康管理とストレスマネジメント 介護職の労働の権利と労働法			

計 3 時間 科目 3.介護の基本						く す く す 2 号 館 2 階 多 目 的	
	15:00～16:00	1:00	講義 演習	科目 4.介護・福祉サービスの理解 と医療との連携 (1)介護保険制度 介護保険制度創設の背景、目的および動向 介護保険制度の仕組みの基本的理解 制度を支える組織・団体の機能と役割、財源 ケアマネジメント	杉本昭夫介護福祉士 (※中山道晴)		
2回目 1月18日(土) 5時間30分							
3 回 目	1月21 日(火)	9:00～10:00	1:00	講義 演習	科目 4.介護・福祉サービスの理解 と医療との連携 (2)医療との連携とリハビリテーショ ン 医行為と介護 医療と介護の連携 リハビリテーション職種との連携		岡田宣子作業療法士
		10:05～11:05	1:00	講義 演習	(3)障害福祉制度およびその他制 度 障害福祉制度の理念 障害者総合支援制度の仕組みの基礎的理解 個人の権利を守る制度の概要		河原崎弥希子介護福 祉士
	計 3 時間 科目 4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携						
		11:10～12:50	1:40	講義 演習	科目 5.介護におけるコミュニケー ション技術 (1)介護におけるコミュニケーション 介護におけるコミュニケーションの技法 利用者・家族とのコミュニケーションの実際 利用者の状況状態に応じたコミュニケーション技 術の実際		市川博子看護師 (岡村曉美看護師)
	13:40～15:20	1:40	講義 演習	(2)介護におけるチームのコミュニケー ション チームにおけるコミュニケーションとは コミュニケーションを促す環境記録における情 報の共有化、報告など			
計 3 時間 20 分 科目 5.介護におけるコミュニケーション技術							
	15:30～16:30	1:00	講義 演習	科目 6.老化の理解 (1)老化に伴うこころとからだの変 化と日常 老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 老化に伴う心身の機能の変化と日常生活への 影響	岡村曉美看護師		
3回目 1月21日(火) 6時間20分							
4 回 目	1月25 日(土)	9:00～11:05 (休憩含む5 分)	2:00	講義 演習	科目 6.老化の理解 (2)高齢者と健康 高齢者の疾病と生活上の留意点 高齢者に多い病気とその日常生活上の留意点	岡村曉美看護師	
		計 3 時間 科目 6.老化の理解					
		11:10～12:10	1:00	講義 演習	科目 7.認知症の理解 (1)認知症を取り巻く状況 認知症ケアの理念	岡村曉美看護師	

13:00～14:00	1:00	講義 演習	(2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 認知症の概念 認知症の原因疾患とその病態 原因疾患別ケアのポイント 健康管理 認知症の治療	岡村曉美看護師
			(3)認知症に伴うこころとからだの変化と日常 認知症の人の生活障害、心理・行動特徴 認知症の利用者への対応	
14:05～15:05	1:00	講義 演習	(4)家族への支援 介護家族の現状の理解 介護家族による本人の理解とかかわり方 介護職による介護家族の心理の理解と支援	白鳥好美介護福祉士

計 3時間 科目 7.認知症の理解

15:10～15:40	0:30	講義 演習	科目 8.障害の理解 (1)障害の基礎的理解 障害の概念とICF 障害福祉の基本理念 障害者(児)とは	浅岡梨恵看護師 (岡田宣子)
15:40～16:25 (休憩 5分含む)	0:40	講義 演習	(2)障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 身体障害 知的障害 精神障害 強度行動障害 難病	
16:25～16:55	0:30	講義 演習	(3)家族の心理、かかわり支援の理解 家族への支援	

計 1時間40分 科目 8. 障害の理解

4回目 1月25日(土) 6時間40分

5 回 目	1月28日(火)	9:20～10:50	1:30	講義 演習	科目 9.こころとからだのしくみと生活支援技術 I 基本知識の学習(6時間) (1)介護の基本的な考え方 介護の基本的な考え方 重度化防止の視点	杉本昭夫介護福祉士 (※中山道晴) ※補助教材 DVD
		11:00～12:00	1:00			
		12:50～14:20	1:30	講義 演習	(2)介護に関するこころのしくみの基礎的理解 高齢者の心理 自己実現と生きがいづくり	小栗千津子看護師 岡村曉美看護師 ※補助教材 DVD ボディメカニクス
		14:30～16:35 (休憩 5分含む)	2:00	講義 演習	(3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解 人体の名称と働き ボディメカニクスの活用 神経系に関するからだのしくみ バイタルチェック	

5回目 1月28日(火) 6時間

6 回 目	2月1日(土)	9:30~10:30	1:00	講義 演習	II生活支援技術の学習(46時間 30分) (6)整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 整容に関する基礎知識 整容の介護 衣服の着脱の介護	小栗知津子看護師	
		10:35~12:05	1:30	講義 演習			
		12:55~14:25	1:30	講義 演習	(5)快適な居住環境整備と介護 住環境整備 福祉用具の活用	畠山桃子介護福祉士	
		14:30~16:35 (但し休憩5分を含む)	2:00	講義 演習	(4)生活と家事 家事と生活の理解 生活援助(家事援助)に関する基礎知識と生活支援-掃除・洗濯・衣類等の衛生管理・買い物他、調理 他	上原直高介護福祉士 中谷杏奈養士	
6回目		2月1日(土)		6時間			
7 回 目	2月4日(火)	9:20~10:50	1:30	講義 演習	(6)整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 整容に関する基礎知識 整容の介護 衣服の着脱の介護 (振り返り学習)	小栗知津子看護師) ※補助教材 DVD 整容 (衣服着脱) (杉本昭夫)	
		11:00~12:00	1:00				
		12:50~14:20 (14:30~16:00)	1:30	講義 演習			
7回目		2月4日(火)		4時間			
8 回 目	2月8日(土)	9:20~10:50	1:30	講義 演習	(7)移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 移動・移乗の介護の基本 体位・姿勢の基礎知識 移乗を行う際の環境整備 移動・移乗介助に関連する福祉用具	森藤立志介護福祉士 上原直高介護福祉士 (※中山道晴) ※補助教材 DV ※ベットからの移動 移乗	
		11:00~12:30	1:30				
		13:20~14:50	1:30				
		15:00~16:30	1:30				
8回目		2月8日(土)		6時間			
9 回 目	2月11日(火)	9:20~10:50	1:30	講義 演習	心身の状態に合わせた移乗介護 移動を行う際の環境整備 移動介助と留意点	上原直高介護福祉士 森藤立志介護福祉士 (※中山道晴) ・車いす・杖他	
		11:00~12:30	1:30				
		13:20~14:50	1:30				講義 演習
		15:00~16:30	1:30				
9回目		2月11日(火)		6時間			
10. 回 目	2月15日(土)	9:00~10:30	1:30	講義 演習	(8)食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 食事に関する基礎知識 食事の介護 口腔ケアの支援技術	小栗知津子看護師	
		10:40~12:10	1:30				

くすくす2号館2階多目的

		13:00～14:00	1:00		口腔ケアの介護技術	小栗知津子看護師	くすくす2号館2階多目的室	
		14:05～15:35	1:30					
		15:40～16:40	1:00	講義 演習	(11)睡眠に関連したところから だのしくみと自立に向けた介護 睡眠に関する基礎知識 睡眠の介護 その他の福祉用具			
10回目		2月15日(土)		6時間30分				
11. 回目	2月18日(火)	9:20～10:50	1:30	講義 演習	(9)入浴、清潔保持に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護 入浴介助の基本 入浴介助に関する福祉用具 入浴介助を行う際の留意点 入浴介助 清潔保持(清拭・陰部洗浄・足浴・洗髪)	上原悠香介護福祉士 長倉利仁介護福祉士 ・ポータブルトイレ		
		11:00～12:30	1:30					
		13:20～14:50	1:30	講義 演習				
		15:00～16:30	1:30					
11回目		2月18日(火)		6時間				
12. 回目	2月22日(土)	9:20～10:50	1:30	講義 演習	(11)睡眠に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護 睡眠に関する基礎知識 睡眠の介護 その他の福祉用具	小栗知津子看護師		
		11:00～12:30	1:30				講義 演習	
		13:20～14:50	1:30	講義 演習			(12)死にゆく人に関連したところからだのしくみと終末期介護	岡村曉美看護師 浅岡梨恵看護師 (事例紹介)
		15:00～16:30	1:30	講義 演習				
12回目		2月22日(土)		6時間			喜楽庭	
13. 回	2月25日(火)	9:20～10:50	1:30	講義 演習	(10)排泄に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護 排泄介助の基本 排泄介助に関連する福祉用具 排泄の介助	長倉利仁介護福祉士 上原悠香介護福祉士		
		11:00～12:30	1:30					講義 演習
		13:20～14:50	1:30	講義 演習				
		15:00～16:30	1:30	講義 演習				
13回目		2月25日(火)		6時間				
14. 回目	3月1日(土)	9:20～10:50	1:30	講義	Ⅲ生活支援技術演習(10時間30分) (13)介護過程の基礎的理解 介護課程の基礎的理解 介護課程の展開の実際-1 ※佐藤洋子さんの事例	畠山桃子介護福祉士 上原悠香介護福祉士 (岡村曉美看護師) (杉本昭夫介護福祉士)		
		11:00～12:30	1:30	演習				
		13:20～14:50	1:30	演習				(14)総合生活支援技術演習 事例検討①神谷長太郎さん

		15:00～16:30	1:30	演習			
14回目 3月1日(土) 6時間							
15. 回 目	3月4 日(火)	9:20～10:50	1:30	演習	事例検討①神谷長太郎さん	畠山桃子介護福祉士 上原悠香介護福祉士	
		11:00～12:30	1:30	演習	演習2 事例検討③青山伊代さん		
		13:20～14:50	1:30				
	計 63時間		科目9.こころとからだのしくみと生活支援技術				
		15:00～16:30	1:30	講義	科目10 振り返り (1) 学習到達度の振り返り	岡村暁美 看護師 中山道晴事務局	
15回目 3月4日(火) 6時間							
16. 回 目	3月8 日(土)	9:20～10:50	1:30	講義	(2)感想文作成	杉本昭夫介護福祉士 岡村暁美 看護師	
		11:00～12:00	1:00	講義	(3)就業への備えと研修修了後における継続的な研修 ・就業への備え DVD 視聴・個人面談		
	計 4時間		科目10 振り返り				
			12:50～14:20	(1:30)		修了時習得度確認試験(筆記試験)	杉本昭夫介護福祉士 岡村暁美 看護師
			(14:30～16:00)	(1:30)		(閉講式) (・アンケート・講師 Q&A ・修了証の授与 講師・受講生総括)	杉本彰子 岡村暁美 講師 他
16回目 3月8日(土) 4時間							
スクーリング合計			91時間 30分				

※ スクーリング 91時間 30分 (16日間)

事前自宅学習 38時間 30分

合計 130時間

※諸事情により、会場等を変更する場合があります。

5. 通学講習持ち物

※その都度、事務局・講師等より確認のご連絡をさせていただきます。

	日付	内容	持ち物
1回	1/14 (火)	オリエンテーション 科目1 職務の理解	テキスト第1巻、DVD教材、受講票 自宅学習、解答用紙、
2回	1/18 (土)	科目2 介護における尊敬の保持・自立支援 科目3 介護の基本 科目4 介護・福祉サービスの理解と医療～	テキスト第1巻
3回	1/21 (火)	科目4 介護・福祉サービスの理解と医療～ 科目5 介護におけるコミュニケーション 科目6 老化の理解	テキスト第1巻・2巻
4回	1/25 (土)	科目6 老化の理解 科目7 認知症の理解 科目8 障害の理解	テキスト第2巻
5回	1/28 (火)	科目9 ころとからだのしくみと生活支援 Ⅰ 基本知識の学習	テキスト第3巻・技術学習度診断表 (P2-7)
6回	2/1 (土)	科目9 ころとからだのしくみと生活支援 Ⅱ 生活支援技術の学習 (6) 整容に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護 (5) 快適な居住環境整備と介護 (4) 生活と家事	テキスト第3巻 技術学習度診断表 (8.11-12) フェイスタオル エプロン※以下2/25(土)まで着用 丸首シャツ・ズボン・上着 (ボタン付)
7回	2/4 (火)	Ⅱ 生活支援技術の学習 (6) 整容に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護	テキスト第3巻 技術学習度診断表 フェイスタオル、洋服の上に羽織れる大き目のかぶり上下、
8回	2/8 (土)	Ⅱ 生活支援技術の学習 移動・移乗に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護 (7) 移動・移乗の介護の基本	テキスト第3巻・技術学習度診断表 フェイスタオル
9回	2/11 (火)	Ⅱ 生活支援技術の学習 (7) 心身の状態に合わせた移乗介助	テキスト第3巻・技術学習度診断表 フェイスタオル
10回	2/15 (土)	Ⅱ 生活支援技術の学習 (8) 食事に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護 Ⅱ 生活支援技術の学習 (11) 睡眠に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護	テキスト第3巻・技術学習度診断表 フェイスタオル スプーン、フォーク、箸 食事介助用食べ物(講師より指示) 蛇腹ストロー、歯ブラシ
11回	2/18 (火)	Ⅱ 生活支援技術の学習 (9) 入浴・清潔保持に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護	テキスト第3巻・技術学習度診断表 フェイスタオル軍手(片手のみ) 450のゴミ袋、足を拭くタオル(1枚)
12回	2/22 (土)	(11) 睡眠に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護 (12) 死にゆく人に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護	テキスト第3巻・技術学習度診断表
13回	2/25 (火)	Ⅱ 生活支援技術の学習 (10) 排泄に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護	テキスト第3巻・技術学習度診断表
14回	3/1 (土)	Ⅲ 生活支援技術演習 (13) 介護過程の基礎的理解	テキスト第3巻・技術学習度診断表

		(14)総合生活支援技術演習	
15回	3/4 (火)	Ⅲ生活支援技術演習 (13)総合生活支援演習事例検討①③ 科目10振り返り	テキスト第3巻・技術学習度診断表
16回	3/8 (土)	修了時習得度確認試験(閉講式)	なし

6. 学 則

(目的)

第1条 本研修は福祉人材としての高い専門性を持った介護職員を養成し、介護の担い手を増やすため、必要な介護及び福祉の知識、介護技術、マナー及び心構え等の基本的な考え方を学ぶことを目的とする。

(研修の課程及び形式)

第2条 前条の目的を達成する為、次の研修事業(以下「本研修」という)を実施する。
「介護職員初任者研修課程(通信形式)」

(研修の名称)

第3条 本研修の名称は「いきいき介護職員初任者研修」とする。

(事業者の名称・所在地)

第4条 本研修は、次の事業者が実施する。

名 称 認定NPO法人生き生きネットワーク (以下「事業者」という) 所在地 静岡県市葵区安東1丁目23番12号

(研修会場の所在地)

第5条 研修の講義及び演習会場

研修会場の所在地は、別紙1「いきいき介護職員初任者研修(通信)研修会場」参照

(研修期間)

第6条 研修期間はおおむね2か月とする。

(講師)

第7条 研修を担当する講師は、別紙2「いきいき介護職員初任者研修(通信)講師一覧表」のとおりとする。

(欠席、遅刻、早退者の取り扱い)

第8条 研修開始前に出欠の確認をする。やむを得ず欠席・遅刻・早退する場合は、研修開始前に電話等により連絡する。欠席・遅刻・早退は受講できなかったカリキュラムの補講を実施し履修扱いとする。

(研修の時間数)

第9条 研修時間数は、別紙4「いきいき介護職員初任者研修(通学)カリキュラム表」を最低基準とし、本研修の時間数は以下のとおりとする。

- (1) 講義及び演習91時間30分、自宅事前学習38時間30分、1時間の修了評価を加え、全課程計131時間を履修する。
- (2) 実習は行わない。

(研修修了の認定)

第10条 研修修了の認定方法は、以下により行う。

- (1) 第9条に定める研修の全日程及びその内容全てを履修した後、終了評価を受ける。100点を満点とし、70点以上の評価を得た方を修了者と認める。69点以下の方については、原則として、修了と足りるまで再評価を行う。

(2) 前項の全ての履修とは、「こころとからだのしくみと生活支援技術」の項目において、介護技術の習得が講師により評価されることを含む。

(受講申し込み手続き)

第 11 条 受講申し込み手続きは、次の手順の完了を事業者が確認することで、受講申し込みが完了したとみなす。

(1) 受付期間

開講日の概ね 20 週間前位から受付を始め、1 週間前で締め切る。

(2) 申し込み手続き

電話等で問い合わせ後、指定の申し込み用紙の Fax、インターネットにて、受講申し込み手続きを行う。

(3) 受講決定通知等

事業者からの受講証、受講料納入案内の配送を受け、事業者が受講料の納入を確認した後、教材資料を申込者に発送する。これをもって講申し込み手続き完了とする。

(受講費用・返金について)

第 12 条 受講に際し必要な費用は以下のとおりとする。

(1) 受講料

受講料 60,000 円 (税込み、テキスト代 7,124 円(税込み)を含む)

ただし、受講料については、割引制度・分割払いの適用をする場合がある。

(2) 補講料

補講は、12 時間までは無料とし、12 時間を超えた部分は 1 時間につき 1,000 円として受講者負担とする。

但し、やむを得ない事情(※第 14 条参照)で受講できなかった時の補講は無料とする。

(3) 返金について

受講申込手続き完了後の返金を行わないものとする。ただし、やむを得ない事情がある場合にはこの限りではない。

(保険加入)

第 13 条 事業者は、研修期間中に事故が発生した場合に備え、傷害保険に加入するものとし、保険加入に関わる費用は事業者が負担する。

(補講の実施方法)

第 14 条 下記欠席理由において、やむを得ない事情で一日及び一部を受講できなかった時は、事業者が指定した補講日時に受講し同等の知識を得られるようにする。

- ・病気・怪我
- ・感染症による影響
- ・天災・地震・台風
- ・交通事情によるもの
- ・その他やむを得ない事由として事業者が認めるもの。

補講の日時については事業者から提示し決定する。

尚、受講開始より 8 ヶ月を超えて補講できない場合は研修が無効となる。

受講料の返金が行われない。

(使用テキスト等)

第 15 条 研修に使用する教材は次のとおりとする。

一般社団法人長寿社会開発センター 介護職員初任者研修課程テキスト(3 巻)

(受講取消)

第 16 条 受講者が以下のいずれかに該当すると認められる場合は、事業者の判断により当該受講者の受講を取り消すことができる。

- (1) 学習意欲が著しく欠け、修了の見込みがないと認められる者
- (2) 研修の秩序を乱し、その他受講者としての本分に反した者
- (3) 受講継続意思がなく、「退講届」を提出した者

(4)その他、事業者が不相当とみなした者

(退講)

第 17 条 第 16 条各号により受講を取り消されるに至った者は退講扱いとし、書面によりその理由を示して通知する。

退講前に履修した当該研修については、その受講をすべて無効とする。

(修了者管理)

第 18 条 事業者は、修了者を静岡県知事に報告するとともに、修了者台帳で永年管理する。

(修了証明書の交付)

第 19 条 事業者は、第 10 条により修了者と認定した者に対して、介護保険法施行令第 3 条第 1 項により修了証明書を交付する。

(修了証明書の再交付)

第 20 条 修了者のうち、修了証明書を破損又は紛失した者は、「いきいき介護職員初任者研修修了証明書再交付申請書」を事業者に提出することで再交付を受けることができる。前項により交付する修了証明書の様式は、介護保険法施行規則第 22 条の 25 に定めるものとする。

(公表する情報の項目)

第 21 条 研修機関が公表すべき情報については、別紙「研修機関が公表すべき情報の内訳をホームページ上で公表する(<http://npo-ikiiki.net>)

(個人情報管理)

第 22 条 事業者は、当該研修における個人情報について厳正に管理を行う。
受講者は、研修中に知り得た個人情報等を他に口外しないこととし、その旨を誓約書に記載して事業者に提出する。

(施行細則)

第 23 条 この学則に必要な細則並びに、この学則に定めのない事項で必要があると認められる場合は、事業者がこれを定める。

(附則)

この学則は、令和 3 年 10 月 27 日から施行する。

(附則)

この学則は、令和 4 年 5 月 20 日から施行する。

(附則)

この学則は、令和 5 年 12 月 20 日から施行する。

(附則)

この学則は、令和 6 年 9 月 13 日から施行する。

7. 通学講習受講の注意点

1. 遅刻・早退・欠席の補講について

① 出席について

全日程出席が原則です。

受講証に出席印の確認をします。

静岡県認可事業としてカリキュラムの全履修が必須となります。5分前着席となります。遅刻(早退・欠席)となる場合は、研修開始前までにご連絡ください。

② 補講について

欠席時の補講の日程・方法等については、事務局にあらかじめご相談ご確認ください。個別の事情等を踏まえ、講師等と調整し確認させていただきます。

③ 台風や大地震などの災害時の対応について

万が一休講の場合は、当日の午前8時頃までに事務局よりご連絡します。また、生き生きネットワークホームページ「いきいき介護職員初任者研修からのお知らせ」に掲載しますのでご確認ください。

なお、「いきいき介護職員初任者研修からのお知らせ」への掲載がない場合は予定通りの開講となります。

④ やむを得ない事情で、通学できない場合は、リモートでの受講が可能です。ただし科目1から科目8に限ります。当日の午前8時頃までに事務局に連絡ください。

2. 服装について

① 演習・実技をしやすい服装と身だしなみで受講をお願いします。

ジーパン・短パン・スカート・パーカー・キャミソール・露出の多い服・サンダル・ハイヒール・ブーツ等のご遠慮ください。また、通学中は上履き靴をご用意ください。爪は短く、髪の毛の長い方はまとめてください。アクセサリ・時計は外していただきます。

② 演習・実技の授業の際には名札を付けたエプロンを1枚をご用意ください。

③ 着替え場所をご用意がありません。必要な場合は、お申し出てください。

④ 名札着用(事務局で用意します)

3. 教室内でのご注意

① 通学講習中は、担当講師・事務局の指示に従ってください。

② 携帯電話の電源はマナーモードか、電源をお切りください。

③ 研修中にやむを得ず退出するときは、担当講師・事務局にお申し出てください。

④ 研修室の清掃・消毒は、全員のご協力をお願いします。

⑤ 写真撮り・録音については、原則可です。不可の時はお知らせします。

研修会場並びに施設内は禁煙です。

⑥ 貴重品は各自で管理してください。万が一、紛失・盗難がおきても責任を負いかねますので、ご了承ください。

4. 感染予防について

① インフルエンザ・新型コロナ等の感染症発生予防に標準予防措置策の協力をお願い

します。

受講日に体調不良や発熱、咳、下痢などがある場合は、受講前に事務局にご連絡
ご相談ください。ご参加をお控えいただく場合があります。

- ② グループワークや実技演習があり、他の受講生との接触があります。手洗い・マスク着用などにもご協力ください。

5. 修了時の習得度評価について

- ① 通学講習修了時に習得度評価を筆記試験(選択式 40 問)を行います。

修了習得度評価を受けるためには下記の条件が必要です。

- ・ 自宅事前学習が基準点(70 点以上)に達している。
- ・ 通学講習を全て受け終わっている。

- ② 演習・実技の評価は、各科目の中で講師が行います。

- ③ 最終日に受講アンケート、受講感想文、受講証のご提出をお願いします。

- ④ 修了習得度評価の結果、合格となった方には修了証明書をご送付します。
不合格の方には不合格通知と補講日程をお知らせします。

6. 受講料の補助について

市から受講料補助を受けることができます。(修了証明書が必要)
申請方法は別途ご案内しますのでお申し出ください。

7. お問い合わせ先

- ・ お電話でのお問い合わせには、「いきいき介護職員初任者研修生の〇〇です。」と、お伝えください。午前 7 時位～午後 7 時位で。

420-0882 静岡市葵区安東 1 丁目 23-12

TEL 054-209-0700 FAX 054-209-5700

- ・ スマートフォンからもお問い合わせいただけます。



8 いきいき介護職員初任者研修の雰囲気



研修会場(2階多目的室)



車いす移動介助



排泄介助(ベットメイキング)



入浴介助(機械浴)



食事介助(視覚障がい者)



体位変換



歩行介助

令和7年1月開講 | **週2コース** (火曜・土曜)
 (定員 12名) | 令和7年1月14日～3月8日

全16回

いき
いき

資格取得に参加してみませんか？

旧ホームヘルパー
2級の資格です♪

介護職員初任者研修

少人数ならではのアットホームで丁寧な講習が受けられますよ♪
 休職中の方、転職を希望の方、介護分野に関心のある方など、どなたでもOKです。

介護現場で実践経験豊富な講師陣により、介護の基礎的知識・技術、福祉の
 ところなどを分かり易く温かな雰囲気ですべてサポートします。
 福祉分野に関心がある方、介護経験のない方、初めの一步を後押しします。
 ご家族の介護にも役立つ研修です。明るくゆったりとした環境で研修できます。
 どうぞ、お気軽にお問い合わせください！

申込期間

令和6年
11月1日
 令和7年
1月7日

- お申込みは、お電話、FAX
ホームページより
- お申込み後、教材一式をご
送付します。

研修期間

事前学習

テキスト着から
通学初日 (1/14) まで

通学学習

令和7年1月14日
～令和7年3月8日

研修会場



くすくす2号館 2F
多目的室



受講料

60,000円 (税込)

※テキスト代 7,124円は受講料に含まます

★分割払いできます

★静岡市の助成制度が利用できます
 (静岡市の介護施設等での就労が条件です)

ホームページ・スマートフォンからでもお問い合わせいただけます。

認定 NPO 法人 生き生きネットワーク
 〒420-0882 静岡市葵区安東1丁目23番12号

054-209-0700



受講の流れ・日程・お申込みなど
 詳しくは **裏面** をご覧ください。

『いきいき介護職員初任者研修』受講の流れ・通学講習日程

受講の流れ

お申込み	お電話・FAX・ホームページよりお申込み
教材到着&自宅学習	教材到着後10日以内に受講料をお納めください。 教材の手引きに沿って自宅学習していきます。
通学講習	初日に自宅学習の解答用紙を提出(3回分) ※欠席の場合は補講が必要となります。補講料は12時間まで無料。
習得度評価	最終日に習得度評価を行います。 理解不足なところ等、合格終了までサポートします。
修了!	ご希望の方は、実際の現場見学や実習体験をお申込みいただけます。
修了生には求人情報を提供、就職サポートをご紹介します。	

通学講習日程 約2ヶ月 全16回

第1回	1/14 (火)	第5回	1/28 (火)	第9回	2/11 (火)	第13回	2/25 (火)
第2回	1/18 (土)	第6回	2/1 (土)	第10回	2/15 (土)	第14回	3/1 (土)
第3回	1/21 (火)	第7回	2/4 (火)	第11回	2/18 (火)	第15回	3/4 (火)
第4回	1/25 (土)	第8回	2/8 (土)	第12回	2/22 (土)	第16回	3/8 (土)

- 時間帯は基本9:20~16:30(90分×4コマ)
- 第1回は開講式・オリエンテーション。第16回は習得度評価・閉講式を含みます。



お申込み・お問合せは認定NPO法人活き生きネットワークまで

FAXにてお申し込みの方は、下記FAX番号まで参加申込書をご記入の上お送りください。

TEL: 054-209-0700
FAX: 054-209-5700

活き生きネットワーク 検索

スマートフォンなどからもお申込みできます→



参加申込書 (FAX用)

フリガナ	ご住所
おなまえ	ご連絡先 () () () メールアドレス

